

前週のパーツ為替・金利動向

ドルパーツは32台で上値の重い展開

●先週24日のドルパーツは32.47でオープンし、32.50近辺で狭いレンジで推移した。同日にウォラーFRB理事やサンフランシスコ連銀のデーリー総裁など複数のFRB高官が、12月のFOMC会合での利下げを支持するというハト派な発言をしたことでドル売りが強まり、25日にドルパーツは32.30台へ下落した。その後、米小売売上高および米消費者信頼感指数が弱い結果となり、米利下げ期待の高まりからドル売りは継続し、27日にドルパーツは32.20近辺まで下落した。28日には一時週間パーツ高値32.155を示現し、32.20で越週・越月した。

円パーツは20台後半で推移

●先週24日の円パーツは20.71でオープン。日本市場が休場となる中、円パーツは20.70台で小動きとなり、一時週間パーツ安値20.76を示現した。25日に発表された米小売売上高や米消費者信頼感指数が弱い結果となったことで米利下げ期待が高まり、26日にドル円とドルパーツとともにドル売りが優勢となった。ただパーツ買いがより強く、円パーツは20.60台まで下落し、27日に同水準でもみ合った。28日に一時週間パーツ高値20.56まで下落する場面が見られたが、結局20.60で越週・越月した。

中長期ゾーンを中心にパーツ金利は低下

●週初、タイ債券市場では売買が低調に推移する中、国内外投資家による買いフローが散見され、中長期ゾーンを中心にパーツ金利は低下した。しかし、その後26日にタイ政府が実施した4年債および30年債の入札が弱い結果となったことで、パーツ金利は中長期ゾーンを中心に反転した。

今週の相場見通し・予想レンジ

ドルパーツは32丁度を割り込む可能性

●今週は米国のISM製造業・サービス業景況指数の発表に加え、週末にFRBが最も重視するインフレ指標である9月PCEデフレーターが発表される。このインフレ統計は古いデータではあるが、インフレの傾向を確認し、12月FOMC会合で金融政策を決定するための判断材料の一つとなる。市場では、来週9日～10日の米FOMCでの利下げ期待が進行する中、ドルは売られやすい状況となる。こうした中、今週のドルパーツは上値が重く推移するものと予想し、32丁度を割り込む可能性もある。

●日本では、本日は植田日銀総裁の発言機会がある。金融政策決定会合前、最後の利上げを巡る見解に注目が集まっており、円相場に影響を及ぼす可能性がある。

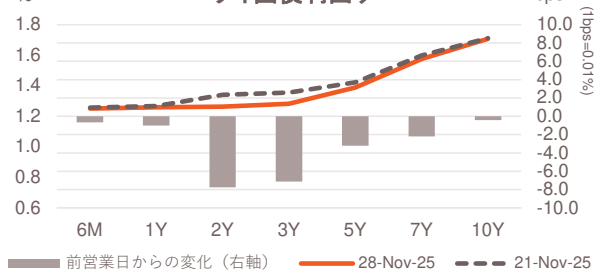
USD/THB	JPY/THB	USD/JPY	EUR/USD
31.80-32.50	20.35-20.95	153.00-158.00	1.1550-1.1750

パーツ為替相場推移



(出所) Refinitiv

タイ国債利回り



前週の市況データ

為替

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USDTHB	32.470	32.525	32.155	32.200
JPYTHB	20.71	20.76	20.56	20.60

金利

	期間	28-Nov-25	前週比
BIBOR	1M	1.5442%	-0.0006%
	3M	1.6333%	-0.0018%
	6M	1.6669%	-0.0016%

	期間	28-Nov-25	前週比
THOR	O/N	1.4913%	-0.0032%
THOR Average	1M	1.4943%	+0.0002%
	3M	1.4970%	-0.0001%
	6M	1.6054%	-0.0096%

	期間	28-Nov-25	前週比
タイ国債 利回り	6M	1.2500%	-0.0067%
	1Y	1.2585%	-0.0100%
	2Y	1.2634%	-0.0773%
	3Y	1.2831%	-0.0713%
	5Y	1.3897%	-0.0321%
	7Y	1.5761%	-0.0218%
	10Y	1.7079%	-0.0042%

	期間	28-Nov-25	前週比
米国債 利回り	6M	3.7660%	-0.0130%
	1Y	3.6020%	-0.0260%
	2Y	3.4910%	-0.0230%
	3Y	3.4900%	-0.0110%
	5Y	3.5980%	-0.0200%
	7Y	3.7880%	-0.0250%
	10Y	4.0190%	-0.0440%

株式

	28-Nov-25	前週比
DOW	47,116.42	+1,471.01
NASDAQ	22,365.69	+1,092.61
NIKKEI	50,253.91	+1,628.03
タイSET	1,274.61	+2.29

コモディティ相場

	28-Nov-25	前週比
金先物	4,218.30	+138.80
WTI (第1限月)	58.55	+0.49

マーケットカレンダー

MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY
12月 米/11月製造業PMI (速報) 11月ISM製造業景況指数 10月建設支出	2 欧/11月消費者物価指数 (速報)	3 米/11月ADP雇用統計 11月ISM非製造業景況指数	4 タイ/11月28日外貨準備残高 11月消費者物価指数 米/11月29日新規失業保険申請件数 10月貿易収支	5 タイ/市場休場 米/12月シカゴ大学消費者マインド (速報) 10月製造業受注 10月耐久財受注 (速報) 9月個人所得・個人支出
8 日/第3四半期GDP (速報) 中/11月貿易収支	9 米/FOMC (~10日)	10 中/11月生産者物価指数 11月消費者物価指数 米/FOMC	11 米/12月6日新規失業保険申請件数	12 タイ/12月5日外貨準備残高
15 日/第4四半期短観 大企業製造業 中/11月小売売上高 11月鉱工業生産	16 日/12月製造業PMI (速報) 独/12月ZEW景気指数 米/11月雇用統計 12月製造業PMI (速報)	17 タイ/MPC 独/12月IFO企業景況感指数 欧/11月消費者物価指数 (速報) 米/11月小売売上高 (速報)	18 英/BOE金融政策決定会合 欧/ECB理事会 米/11月消費者物価指数 12月13日新規失業保険申請件数 11月先行指数	19 日/日銀金融政策決定会合 タイ/12月12日外貨準備残高 米/11月中古住宅販売件数 12月シカゴ大学消費者マインド (速報)

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものです。その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変化することがありますので、予めご了承下さい。

本件に関するご照会は、Bank of Ayudhya Public Company Limited (A member of MUFG, a global financial group) 樋谷・小泉・ピチャポーン (02-632-2511)までお願いします。